

平成21年6月5日

1. 出席議員

|     |     |     |      |     |     |
|-----|-----|-----|------|-----|-----|
| 1 番 | 松 田 | 義 太 | 9 番  | 水 頭 | 喜 弘 |
| 2 番 | 松 尾 | 勝 利 | 10 番 | 橋 川 | 宏 彰 |
| 3 番 | 松 本 | 末 治 | 11 番 | 中 西 | 裕 司 |
| 4 番 | 光 武 | 学   | 12 番 | 谷 口 | 良 隆 |
| 5 番 | 馬 場 | 勉   | 13 番 | 小 池 | 幸 照 |
| 6 番 | 森 田 | 和 章 | 14 番 | 松 尾 | 征 子 |
| 7 番 | 徳 村 | 博 紀 | 15 番 | 中 村 | 雄一郎 |
| 8 番 | 福 井 | 正   | 16 番 | 橋 爪 | 敏   |

2. 欠席議員

な し

3. 本会議に出席した事務局職員

|         |     |     |
|---------|-----|-----|
| 事 務 局 長 | 澤 野 | 政 信 |
| 局 長 補 佐 | 下 村 | 浩 信 |
| 管 理 係 長 | 江 口 | 隆 史 |

#### 4. 地方自治法第121条により出席した者

|                  |           |   |    |   |    |
|------------------|-----------|---|----|---|----|
| 市                | 長         | 桑 | 原  | 允 | 彦  |
| 副                | 市長        | 出 | 村  | 素 | 明  |
| 総                | 務部長       | 北 | 村  | 和 | 博  |
| 産                | 業部長       | 山 | 本  | 克 | 樹  |
| 建                | 設環境部長     | 北 | 御門 | 敏 | 則  |
| 会                | 計管理者兼会計課長 | 岩 | 田  | 輝 | 寛  |
| 企                | 画課長       | 藤 | 田  | 洋 | 一郎 |
| 総                | 務課長       | 中 | 川  |   | 宏  |
| 財                | 政課長       | 迎 |    | 和 | 泉  |
| 市民課長兼選挙管理委員会事務局長 |           | 田 | 中  | 一 | 枝  |
| 税                | 務課長       | 中 | 村  | 和 | 典  |
| 福                | 祉事務所長     | 峰 | 松  | 靖 | 規  |
| 保                | 険健康課長     | 打 | 上  | 俊 | 雄  |
| 農                | 林水産課長     | 森 | 田  | 利 | 明  |
| 商                | 工観光課長     | 松 | 浦  |   | 勉  |
| ま                | ちなみ建設課長   | 平 | 石  | 和 | 弘  |
| 環                | 境下水道課長    | 亀 | 井  | 初 | 男  |
| 水                | 道課長       | 福 | 岡  | 俊 | 剛  |
| 教                | 育委員長      | 藤 | 家  | 恒 | 善  |
| 教                | 育長        | 小 | 野原 | 利 | 幸  |
| 教育次長兼教育総務課長      |           | 田 | 中  | 敏 | 男  |
| 生涯学習課長兼中央公民館長    |           | 谷 | 口  | 秀 | 男  |
| 同和対策課長兼生涯学習課参事   |           | 中 | 村  | 信 | 昭  |
| 農業委員会事務局長        |           | 井 | 手  | 清 | 治  |
| 監                | 査委員       | 植 | 松  | 治 | 彦  |

---

平成21年6月5日（金）議事日程

開 会・開 議（午前10時）

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定  
日程第3 議案の一括上程（市長の提案理由説明）
- 

午前10時 開会

○議長（橋爪 敏君）

おはようございます。ただいまから、平成21年鹿島市議会6月定例会を開会いたします。  
会議に先立ちまして、申し上げます。

執行部におきましては、環境負荷の軽減、職員の公務能率の維持向上を図るために、6月1日から9月30日までの期間については、特別の場合を除いてノー上着、ノーネクタイの推奨に取り組むことになりました。議会には、先例等申し合わせ事項で議会における服装についての規定がありますが、議会としては今期定例会においては、本日より議場での上着の着用については個人の裁量に任せたいと思います。

次に、報告をいたします。

去る5月27日、東京都で開催されました第85回全国市議会議長会定期総会に出席をいたしました。その総会の概要につきましては、結果報告として配付をいたしておりますので、御了承をお願いいたします。

なお、その総会において、議員10年以上に水頭喜弘君と私橋爪敏が表彰されました。

ただいまから表彰状を伝達いたしますので、演壇の前をお願いいたします。

〔表彰状伝達〕

---

表 彰 状

鹿島市 水 頭 喜 弘 殿

あなたは市議会議員として10年市政の振興に努められその功績は著しいものがありますので第85回定期総会にあたり本会表彰規程により表彰いたします

平成21年5月27日

全国市議会議長会  
会長 五 本 幸 正

---

〔拍手〕

○副議長（中村雄一郎君）

---

表 彰 状

鹿島市 橋 爪 敏 殿

あなたは市議会議員として10年市政の振興に努められその功績は著しいものがありますので第85回定期総会にあたり本会表彰規程により表彰いたします

平成21年 5 月27日

全国市議会議長会  
会長 五 本 幸 正

---

〔拍手〕

○議長（橋爪 敏君）

以上で、表彰状の伝達式を終わります。

午前10時3分 開議

○議長（橋爪 敏君）

それでは、ただいまから本日の会議を開きます。

日程は、お手元の日程表どおりといたします。

**日程第1 会議録署名議員の指名**

○議長（橋爪 敏君）

まず、日程第1. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員に1番松田義太君、2番松尾勝利君、3番松本末治君を指名いたします。

**日程第2 会期の決定**

○議長（橋爪 敏君）

次に、日程第2. 会期の決定を議題といたします。

今期定例会の会期は、お手元の会期日程（案）のとおり、本日から6月19日までの15日間といたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（橋爪 敏君）

御異議ないものと認めます。よって、会期は15日間と決定いたしました。

この際、事務局長をして諸般の報告をいたさせます。澤野事務局長。

○議会事務局長（澤野政信君）

諸般の報告をいたします。

まず、本日招集の6月定例会に市長から報告3件、議案7件の提出がありました。報告事項、議案番号及び議案名は、お手元に配付しております議案書の目次に記載のとおりであり

ます。

次に、監査委員から平成20年度定期監査結果に関する報告がありましたので、その写しをお手元に配付しております。

以上で、諸般の報告を終わります。

### 日程第3 議案の一括上程（市長の提案理由説明）

#### ○議長（橋爪 敏君）

次に、日程第3、議案の一括上程であります。

報告第1号から報告第3号及び議案第33号から議案第39号までの7議案（18ページで訂正）を一括して上程いたします。

市長の提案理由の説明を求めます。桑原市長。

#### ○市長（桑原允彦君）

皆さんおはようございます。

本日、ここに平成21年6月市議会定例会を招集し、諸案件につきまして御審議をお願いするものでございますが、議案の提案に先立ちまして、鹿島市における当面の行政課題と運営方針について申し上げます。

初めに、新型インフルエンザへの対応について申し上げます。

国内でも、空港検疫で感染者が確認されて以来、関西を中心に一定規模の感染拡大が発生し、その地域の観光やイベント、教育、社会経済などに大きな影響を与えていることは、皆様御承知のとおりであります。本市におきましても、来る6月7日に開催が予定されております「第25回鹿島ガタリンピック」にも影響が及ぶのではないかと大変心配していたところでございます。

幸い、今回の新型インフルエンザの病原性は低いということで、新たに県の対策本部から示された指針では「集会、スポーツ大会等については、参加の自粛及び事業者に対する事業中止の要請は行わない。ただし、主催者に対し、開催に当たっては、感染の広がりを考慮し、感染機会を減らすための工夫を検討するよう要請する」となっております。

これを受け、本市と実行委員会で協議を行い、会場での感染対策を講じながら今年も、予定どおり鹿島ガタリンピックを開催することに決定いたしました。

具体的な対策といたしましては、①感染予防を喚起するための看板の設置やチラシの配布を行います。②一定数のマスクや消毒液を準備いたします。③地元医師会の協力を得て医師の配置をいたします。④市から派遣する保健師を例年の2人から4人に増員して配置いたします。⑤体調不良者のための救護所を新たに設置いたします。⑥緊急事態に備え、救急病院への搬送体制を整備いたします。

今回発生した新型インフルエンザは、幸い毒性が弱く、感染拡大も終息に向かっておりますが、過去の大流行の経験から、この秋以降の第2波の流行と、今後、ウイルスが強毒性へ

変異することが懸念されております。

今回、メキシコに端を発し、世界へ感染が拡大したわけですが、我々は、これを貴重な経験と位置づけ、この間の感染者発生地域での対応のあり方などを検証し、次は、私たちの地域にも感染が拡大するということを前提に準備をしておくことが必要であります。

今後とも、県や近隣市町、医師会などの関係機関との連携を密にして、さらに行動計画も必要な見直しを行い、いざという場合の被害と混乱を最小限に抑えるために、医療供給や社会機能の維持など危機管理体制の整備に万全を期したいと存じます。

次に、定額給付金とプレミアム商品券について申し上げます。

景気後退下での住民への生活支援と地域経済の活性化を目的とした定額給付金につきましては、4月1日から申請の受け付けを開始し、5月29日現在、9,932世帯、全給付対象者の93.9%へ給付の決定をいたしております。この給付金が全市民に行き届くことを目標に今後もしきめ細かい対応を行ってまいります。

この定額給付金事業の実施とあわせ、1組10千円で上乗せ率10%の「プレミアム商品券」を、鹿島商工会議所が事業主体となり発行いたしました。5月18日をもって1万組、110,000千円分の商品券がすべて販売され、6月4日現在、69,607千円が換金されている状況でございます。

次に、有明海の干潟が5月10日に「日本の地質百選」に選定され、本市が認定書の交付を受けましたことについて御報告申し上げます。

「日本の地質百選」は、美しい日本の国土を形づくっている地質の中でも特徴的な地質を顕彰し、貴重な自然環境の保全と理解を深めていこうというものであります。

日本最大の干潟を有する有明海の干潟は、ムツゴロウなど多くの生命をはぐくみ、シギやチドリなど多くの渡り鳥に豊富なえさを提供する重要なエネルギー補給地でもあります。この「命の海」有明海の干潟が佐賀県で初めて「日本の地質百選」に選定されましたことはまことに喜ばしいことであります。

とりわけ干潟に面する自治体の中でも、本市が認定書の交付を受けましたのは、干潟体験や環境教室、鹿島ガタリンピックの開催など干潟の環境保全に対する継続的な取り組みが高く評価されたとのことであります。明後日の第25回鹿島ガタリンピックの開会式で「日本の地質百選」選定を皆さんに報告し、ともに喜びを分かち合いたいと存じます。

今後もしさまざまな活動を通じ、次代を担う子供たちや多くの方々に干潟の魅力を伝えていくとともに、我々の貴重な財産である干潟をいつまでも守り、はぐくんでまいりたいと考えております。

次に、「地域公共交通活性化・再生総合事業」の認定につきまして申し上げます。

この事業は、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」により、地域公共交通の活性化・再生に主体的に取り組む地域を支援するもので、本年4月22日に本市が事業認定を受

けたところでございます。

九州新幹線長崎ルート開通を見据え、今後のＪＲとバスやタクシーなどを組み合わせた市内の交通体系のあり方について、協議会の中で議論を重ねながら、今までの維持から再生へとさらなる活性化をさせるために取り組んでまいります。

以上、６月市議会定例会の開会に当たり、鹿島市における当面の行政課題と運営方針について申し上げます。今後とも議会の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

それでは、今議会に提出いたしました補正予算案等につきまして概略を御説明いたします。初めに、平成20年度予算の繰越事業関係の報告について申し上げます。

報告第１号 平成20年度鹿島市一般会計繰越明許費繰越計算書、報告第２号 平成20年度鹿島市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書、以上２件につきましては、平成20年度の予算執行段階で諸般の事情により予算の一部を平成21年度に繰り越して使用することといたしましたので、それぞれの関係法令等の規定に基づき報告いたすものでございます。

次に、報告第３号 平成21年度鹿島市土地開発公社事業計画について申し上げます。

鹿島市土地開発公社の経営状況につきましては、地方自治法第243条の３第２項の規定により、平成21年度事業計画書の写しを提出し、報告いたすものでございます。

次に、議案第37号 専決処分事項（平成21年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算（第１号））の承認について申し上げます。

今回の補正の主な内容といたしましては、平成20年度の決算不足金の補てん金として、317,911千円を平成21年度予算から繰上充用いたすものであり、その財源として、国庫支出金の普通調整交付金を追加計上いたしております。

次に、議案第38号 専決処分事項（平成21年度鹿島市老人保健特別会計補正予算（第１号））の承認について申し上げます。

今回の補正の主な内容といたしましては、平成20年度の決算不足金の補てん金として、6,202千円を平成21年度予算から繰上充用いたすものであり、その財源として、国庫支出金の精算交付金を追加計上いたしております。

次に、議案第42号 平成21年度鹿島市一般会計補正予算（第２号）について申し上げます。

今回の補正は、平成20年度補正予算（第６号）で追加計上いたしました事業と、平成21年度当初予算との重複計上事業の減額、新たな単独事業の計上及び各種の補助事業、助成事業等の事業決定に伴う経費について計上いたしており、予算の総額に119,470千円を追加し、補正後の総額を11,592,101千円といたすものでございます。

歳入につきましては、事業の決定、追加などに伴う国庫支出金、基金繰入金、市債などを増額計上いたしております。

歳出のうち主な事業として、総務費では、地域情報通信基盤整備事業や地域公共交通活性化・再生総合事業を新規に計上し、農業費では、漁村再生交付金事業、さかの強い園芸農業

確立対策事業を増額計上、商工費では、道の駅「鹿島」整備事業を追加計上、土木費では、大規模舗装補修整備事業を新規に計上いたしております。

また、教育費では、林田食品産業株式会社から青年教育振興のため、関正和様からスポーツ振興のため御寄附をいただきましたので、御寄附の趣旨に従い有効に活用させていただくことといたしております。

次に、議案第43号 平成21年度鹿島市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について申し上げます。

今回の補正は、国の経済対策による国庫補助金の追加見込みに伴い、建設事業費を増額いたすものでございます。

このほか、補正予算案等以外の議案につきましては、条例制定1件、条例改正2件となっております。これらにつきましては議案書にそれぞれ提案理由を掲げております。

なお、詳細につきましては、御審議の際、担当部長または課長が説明いたしますので、よろしく御審議いただきますようお願い申し上げます。

#### ○議長（橋爪 敏君）

ここで発言の訂正をいたします。

先ほど議案の一括上程の中で「議案第33号から議案第39号までの7議案」と申し上げましたが、「議案第37号から議案第43号までの7議案」と訂正をいたします。

以上で本日の日程は終了いたしました。

明6日から8日までの3日間は休会とし、次の会議は6月9日午前10時から開き、一般質問を行います。

本日はこれにて散会いたします。お疲れさまでした。

午前10時20分 散会